

Java設定手順

注意

このマニュアルは、ICカードを使用しないで電子入札システムの定例見積に参加する事業者向けの資料となります。

すでにICカードを使用している環境では、このマニュアル内の作業は行わないで下さい。

ICカードが使用できる環境では、特に設定を行わなくても、電子入札システムにログインし、定例見積に参加することができます。

Javaポリシーを設定するまでの流れ

1. Javaランタイム (JRE) のバージョンの確認

▶ P. 3へ

※使用可能なバージョンは『動作環境一覧』をご確認下さい。

ケース1

別のJavaランタイムがインストールされている場合

2. Javaランタイムのアンインストール

▶ P. 5へ

3. Javaランタイムのインストール

▶ P. 7へ

4. Javaポリシー設定ツールのダウンロード・Javaポリシー設定

▶ P. 15へ

ケース2

Javaランタイムがインストールされていない場合

3. Javaランタイムのインストール

▶ P. 7へ

4. Javaポリシー設定ツールのダウンロード・Javaポリシー設定

▶ P. 15へ

ケース3

該当Javaランタイムがインストールされている場合

4. Javaポリシー設定ツールのダウンロード・Javaポリシー設定

▶ P. 15へ

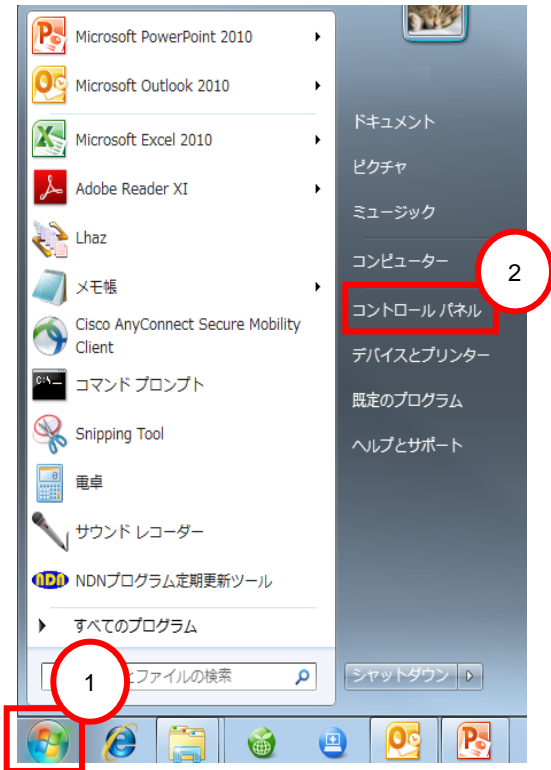
1. Javaランタイム (JRE) のバージョンの確認

ご使用になるパソコンに、既にJavaランタイムがインストールされている場合は、以下の方法でJavaランタイムのバージョンを確認してください。

(1) 「コントロールパネル」を開きます。

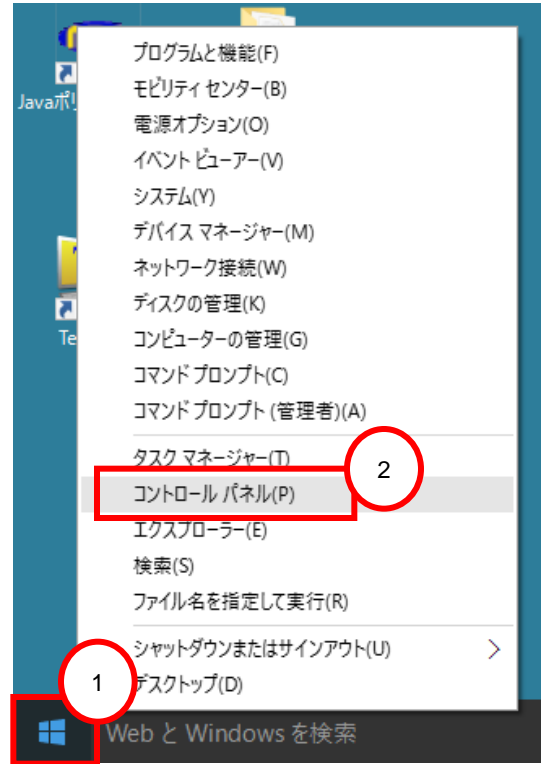
(WinVista、Win7の場合)

- ① 「スタートボタン」をクリック
- ② 「コントロールパネル」をクリック



(Win8.1、Win10の場合)

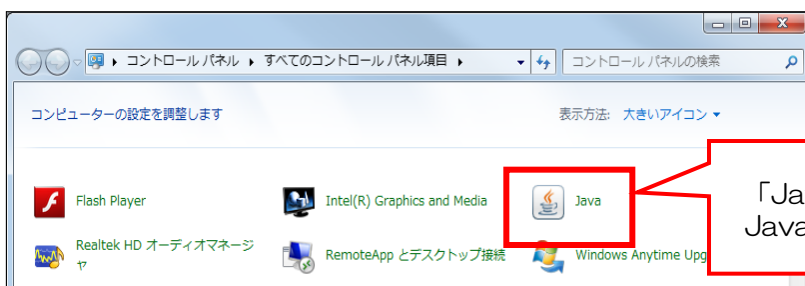
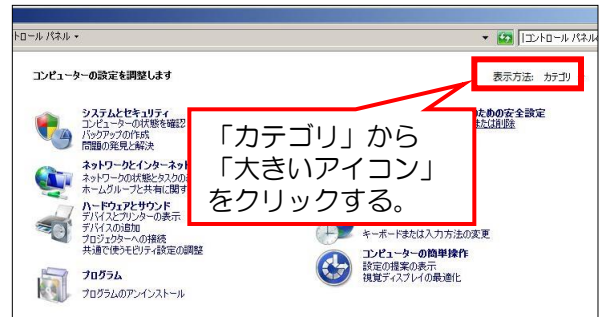
- ① 「スタートボタン」を右クリック
- ② 「コントロールパネル」をクリック



(WinVista の場合)

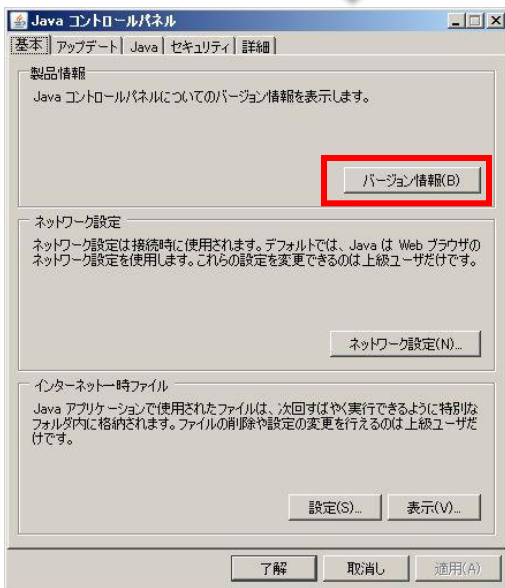


(Win7、Win8.1、Win10の場合)



(2) . Javaランタイム (JRE) のバージョンを確認します。

(Vista、Win7、Win8.1、Win10共通)



【バージョン情報】 ボタンをクリックすると、Javaについての画面が開き、バージョンを確認することが出来ます。

(Javaバージョン6の表示例)



(Javaバージョン7の表示例)



(Javaバージョン8の表示例)



これでJavaランタイム (JRE) のバージョン確認は完了です。

2. Javaランタイム（JRE）のアンインストール方法

注意

この作業は、**対応バージョン以外のJavaランタイム（JRE）（※）**がインストールされている場合、競合を避ける為に、削除するものです。現在インストールされているJavaランタイムを他のシステムで使用している場合、影響を及ぼす可能性があります。ご確認の上、削除を行ってください。削除できない場合は、別のパソコンで電子入札を行ってください。

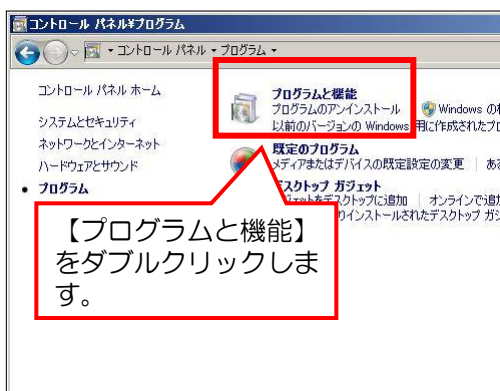
※使用可能なバージョンは『動作環境一覧』をご確認下さい。

(1) 「コントロールパネル」を開きます。

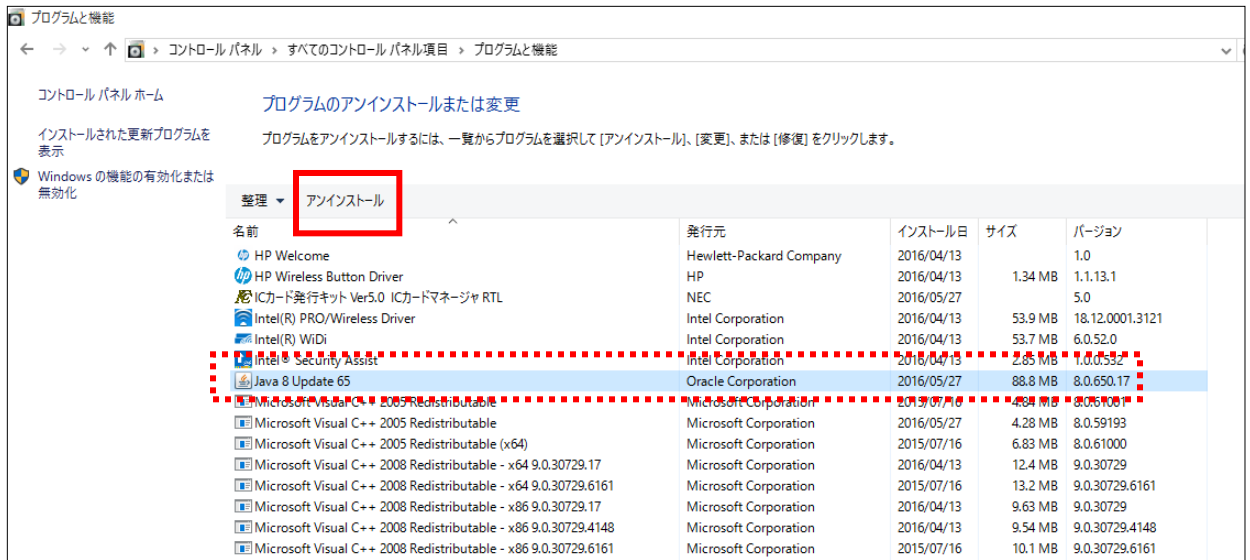


※コントロールパネルを開く手順がご不明の場合は、本書P.3を参考にしてください。

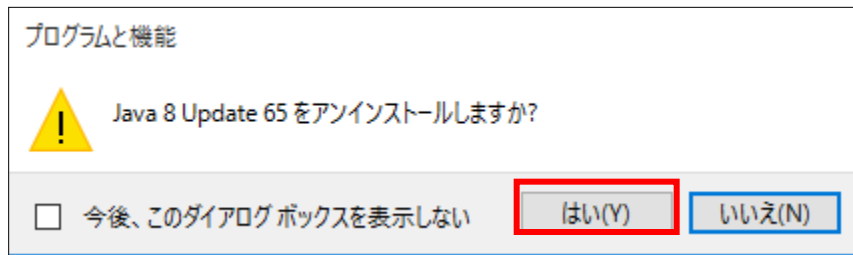
(2) 【プログラムと機能】を開きます。



プログラムと機能画面が表示されます。



不要なJavaバージョンのプログラムをクリックし、【アンインストール】ボタンをクリックします。



確認画面が表示され、【はい】ボタンをクリックすると、自動的にアンインストールがはじまります。

これで、Javaランタイム（JRE）のアンインストールは完了です。

3. Javaランタイム（JRE）のインストール

ご使用になるパソコンにJavaランタイム（JRE）インストールされていない場合には、Javaランタイム（JRE）をインストールする必要があります。

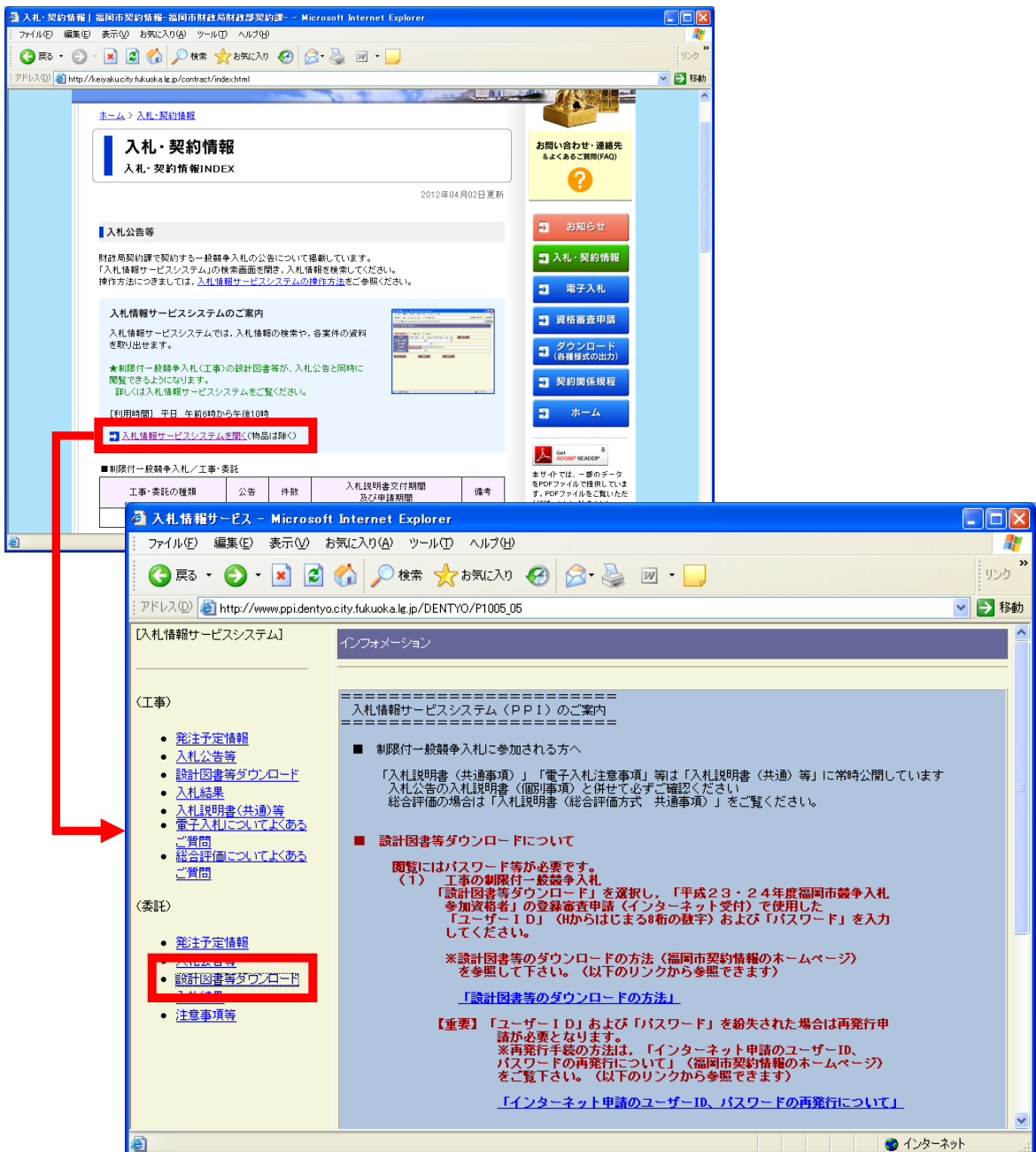
※ケース1の場合には、先に「Javaランタイム（JRE）のアンインストール（P.5）の操作を行ってください。

(1) Javaランタイム（JRE）のインストールファイルをダウンロードします。

福岡市「入札・契約情報」のホームページへアクセスし、お使いのパソコンOSに合ったJREをダウンロードします。

URL : <http://keiyaku.city.fukuoka.lg.jp/contract/index.html>

「入札情報サービスシステムを開く」をクリックします。システムが開いたら「（委託）設計図書ダウンロード」をクリックします。



※以下はシステム画面からのダウンロード手順になります。

設計図書電子ファイルの利用にあたっては、利用条件を必ず読んでください。
利用条件に同意する場合は【同意する】を押してから進んでください。

- 1 入札情報サービスシステムでダウンロードした設計図書の著作権は福岡市に帰属します。
- 2 入札情報サービス(設計図書ダウンロード)の利用者は、次の各号に定める行為をしてはならないものとします。
なお、違反した場合は、福岡市競争入札参加停止等措置要領に基づき、競争入札参加停止等の措置を行うことがあります。
(1) ダウンロードした設計図書電子ファイル及びその印刷物(以下「電子ファイル等」という。)を、工事・製造又は委託業務の見積金額の積算以外の目的で使用すること。
(2) 電子ファイル等を、第三者に譲渡、販売、貸与すること。
- 3 福岡市は本サービスの利用により発生したいかなる損害についても責任を負わないものとします。
- 4 本サービスに関する質問等の連絡先は福岡市財政局財政部契約課とし、設計図書に関する質問等の連絡先は工事担当課とします。

以上の内容に同意しますか?

利用条件を確認いただき、【同意する】ボタンをクリックします。

設計図書等 検索条件入力

発注部/事務所	<input type="text"/>
委託の種類	<input type="text"/>
入札契約方式	随意契約
委託名	<input type="text"/>

随意契約を選択します。

検索条件の入札契約方式「随意契約」を選択し、【検索】ボタンをクリックします。

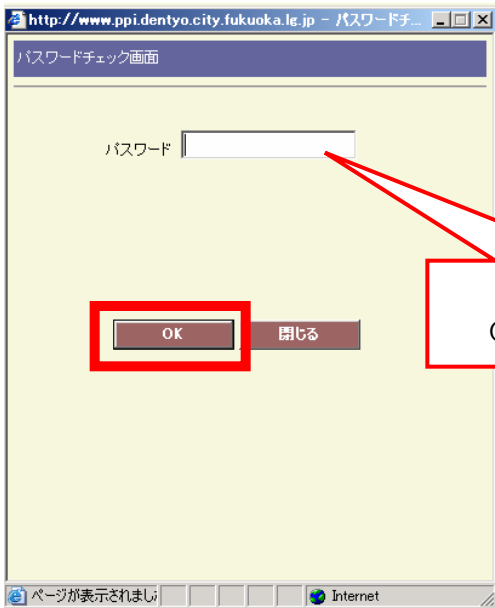
3件が該当しました

No.	発注部	委託名	委託の種類	入札契約方式	添付資料
1	財政局	JRE8用設定ツールのインストール(物品電子定例見積関連)	情報処理	随意契約	表示
2	財政局	JRE7用設定ツールのインストール(物品電子定例見積関連)	情報処理	随意契約	表示
2	財政局	JRE設定ツールのインストール(物品電子定例見積関連)	情報処理	随意契約	表示

検索結果に該当するJRE設定用ツールの表示をクリックします。

パスワードチェック画面が表示されたら、下記のパスワードを入力し、【OK】ボタンをクリックします。

JRE 6.0 update17の場合 「6985」
JRE 7.0 update15の場合 「3497」
JRE 8.0 update65の場合 「8921」

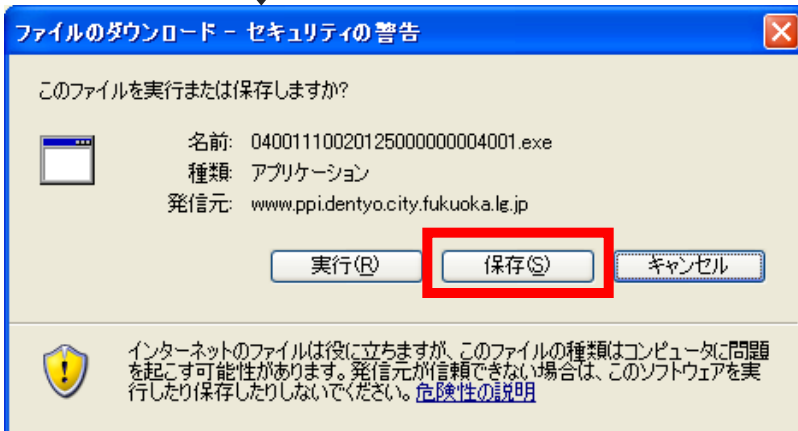
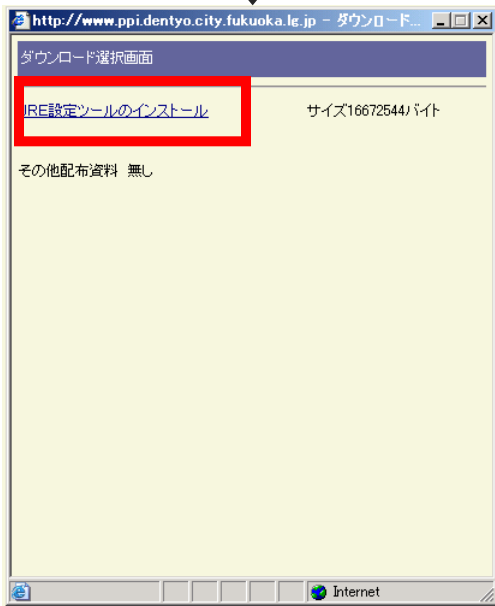


パスワードを入力し、OKをクリックします。

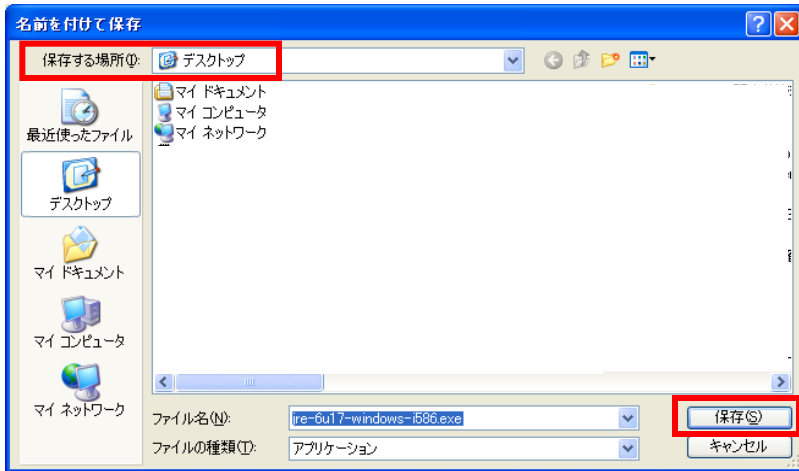
ダウンロード選択画面が表示されたらJRE設定ツールのインストールをクリックします。

※注意：下記のダイアログが表示されるまで時間がかかる場合があります。（30秒～1分程度）

※ここではJRE 6.0_update17を例に記載しております。



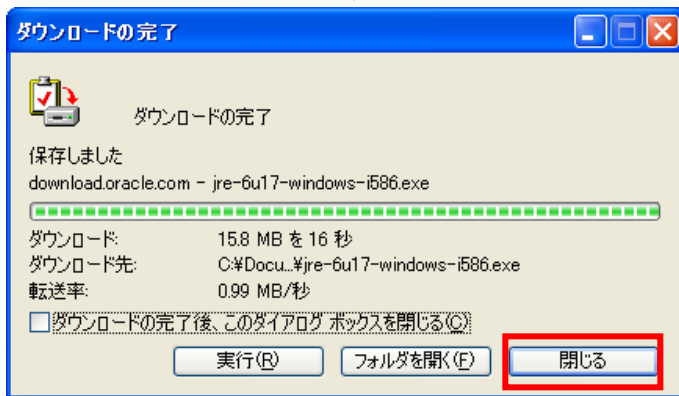
ダイアログが表示されたら【保存】をクリックします。



※ここではJRE 6.0_update17を例に記載しております。

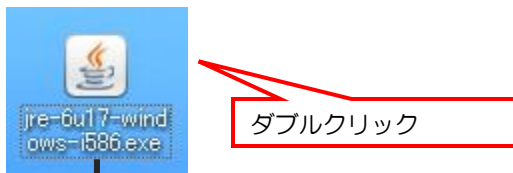
名前を付けて保存画面が表示されます。
【保存する場所】でデスクトップを選択し、【保存(S)】をクリックします。

ダウンロードが実行されます。

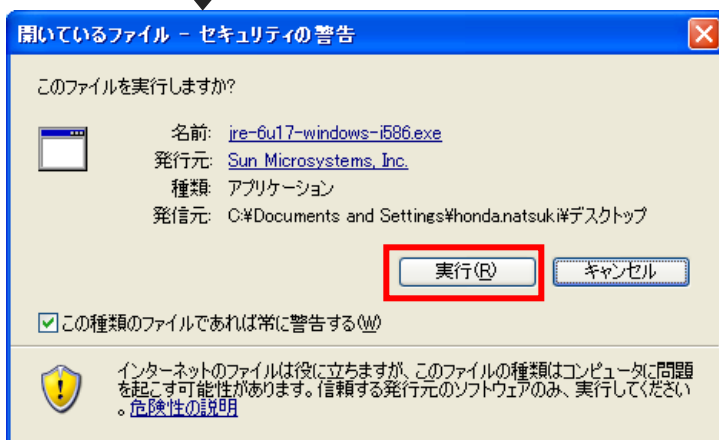


ダウンロードの完了画面が表示されます。
【閉じる】をクリックします。

(2) Javaランタイム (JRE) をインストールします。

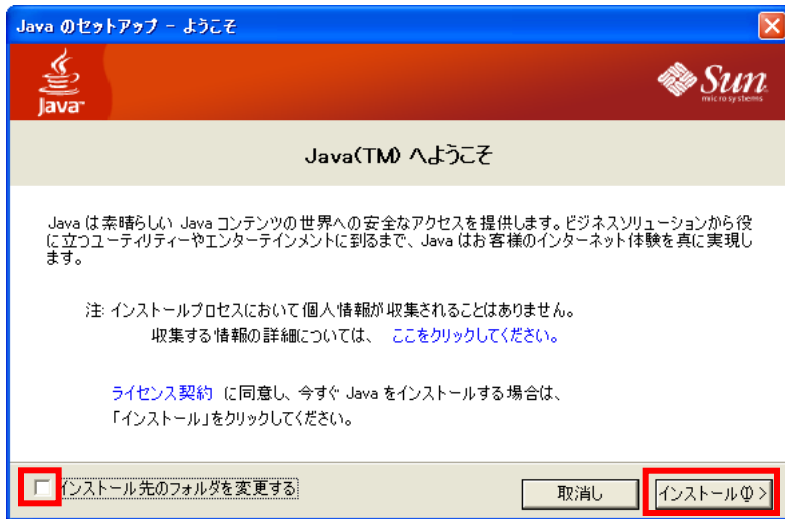


Internet Explorerを全て閉じ、
デスクトップに保存した
jre-6u17-windows-i586.exe (左図)
アイコンをダブルクリックします。



開いているファイル画面が表示されます。
【実行】ボタンをクリックします。

（「JRE1.6.0_17」の場合）

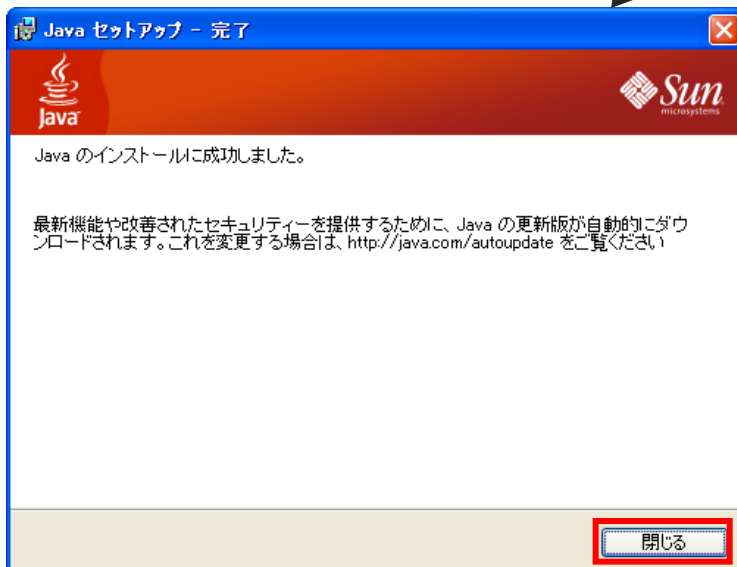


Javaのセットアップ画面が立ち上がります。
【インストール】ボタンをクリックします。

変更しない為、チェックは入れないで下さい。

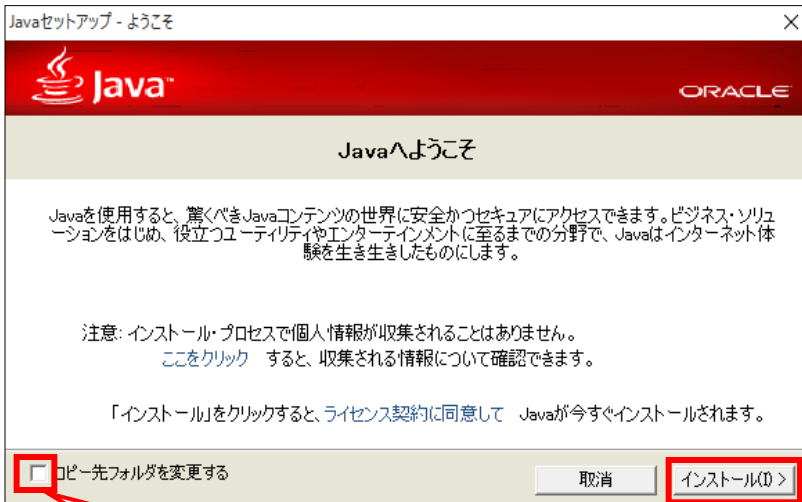


インストール中です。



インストール完了です。
【閉じる】ボタンをクリックし画面を閉じて下さい。

（「JRE1.7.0_15」の場合）



Javaのセットアップ画面が立ち上がります。
【インストール】ボタンをクリックします。

変更しない為、チェックは入れないで下さい。



インストール中です。



インストール完了です。
【閉じる】ボタンをクリックし画面を閉じて下さい。

（「JRE1.8.0_65」の場合）



Javaのセットアップ画面が立ち上がります。
【インストール】ボタンをクリックします。

変更しない為、チェックは入れないで下さい。



インストール中です。

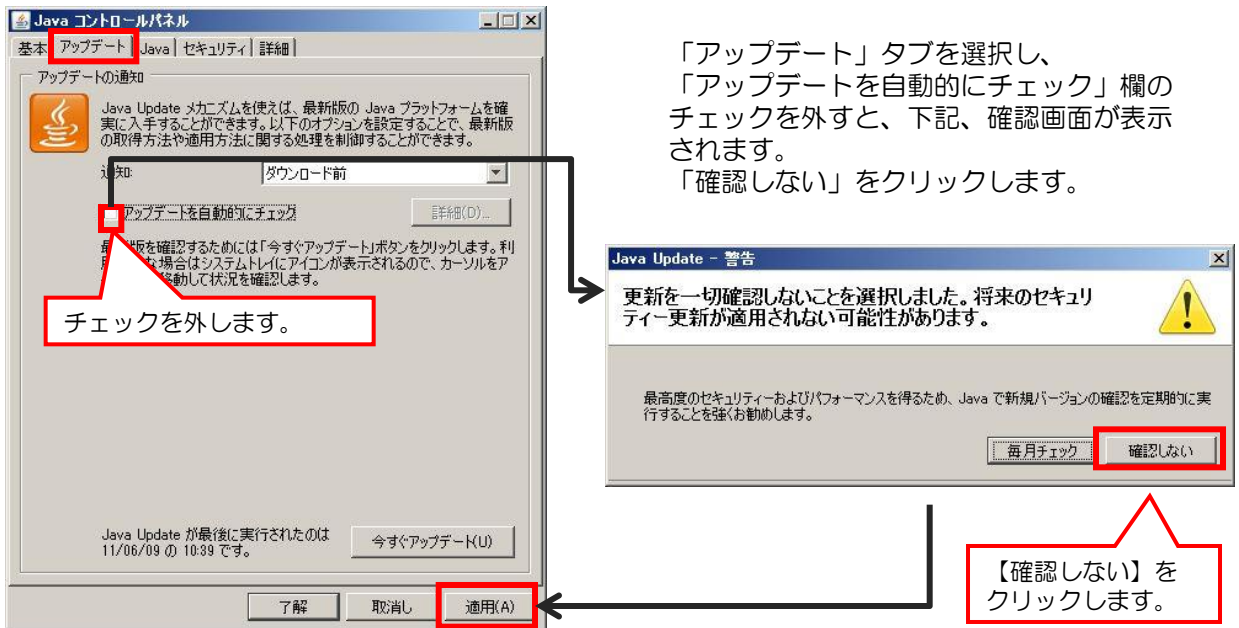


インストール完了です。
【閉じる】ボタンをクリックし画面を閉じて下さい。

- (3) Javaランタイム（JRE）をインストール後、Javaの自動アップデート設定を解除します。
 ※この設定を行わないと自動アップデートが実行され、電子入札システムが正常に動作しない原因となる場合があります。ご注意ください。

[スタートボタン]—[コントロールパネル]—[Java]の順で選択し、「Javaコントロールパネル」を開きます。

※Javaコントロールパネルを開く手順がご不明の場合は本書P.2～3を参考にして下さい。



再度「アップデートを自動的にチェック」欄にチェックが入ってないことを確認し、【適用】ボタンをクリックします。その後、Javaコントロールパネル、コントロールパネルは閉じてください。

これで、Javaランタイム（JRE）のインストールは完了です。

4. 例外サイト・リストの設定 <JRE8.0の場合のみ>

Java実行環境でJRE8.0をご利用の場合、JREのセキュリティ強化に伴い、システムログイン時に警告メッセージが表示される等してシステムが正常に使用できないことがあるため、Javaコントロールパネル「例外サイト・リスト」に福岡市電子入札システムのサーバアドレス情報を登録する必要があります。

※例外サイト・リスト設定方法は、各認証局により手順が異なるため、各認証局へお問い合わせください。
ご参考として、以下に直接追加する手順を記載いたします。

手順①

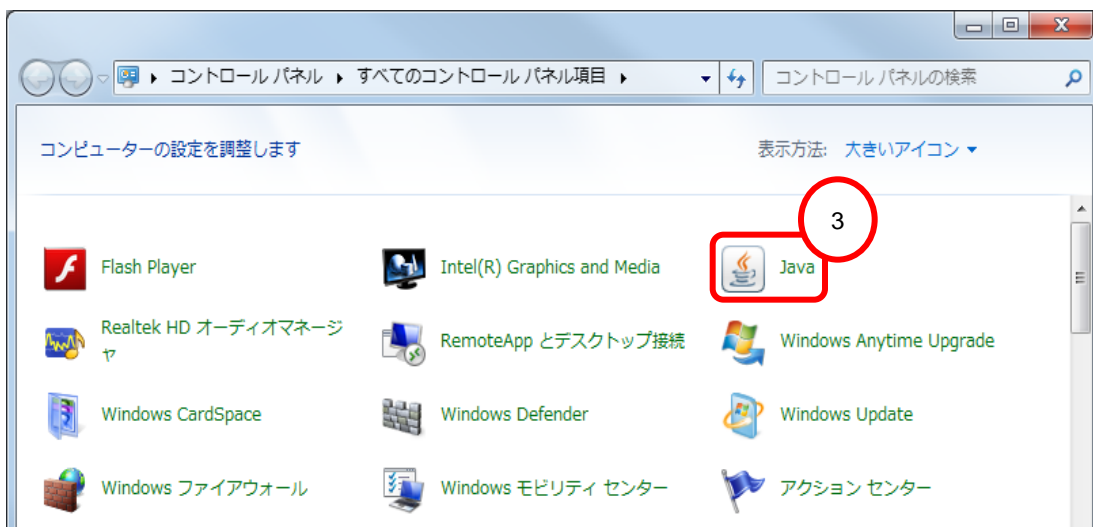
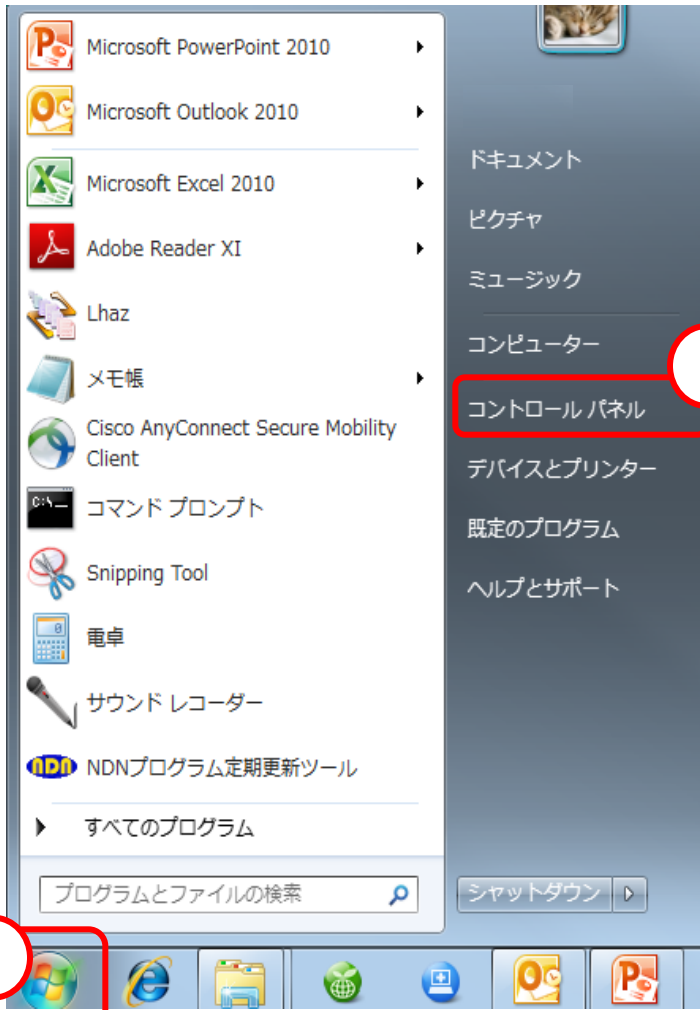
以下の手順で
Javaを開きます。

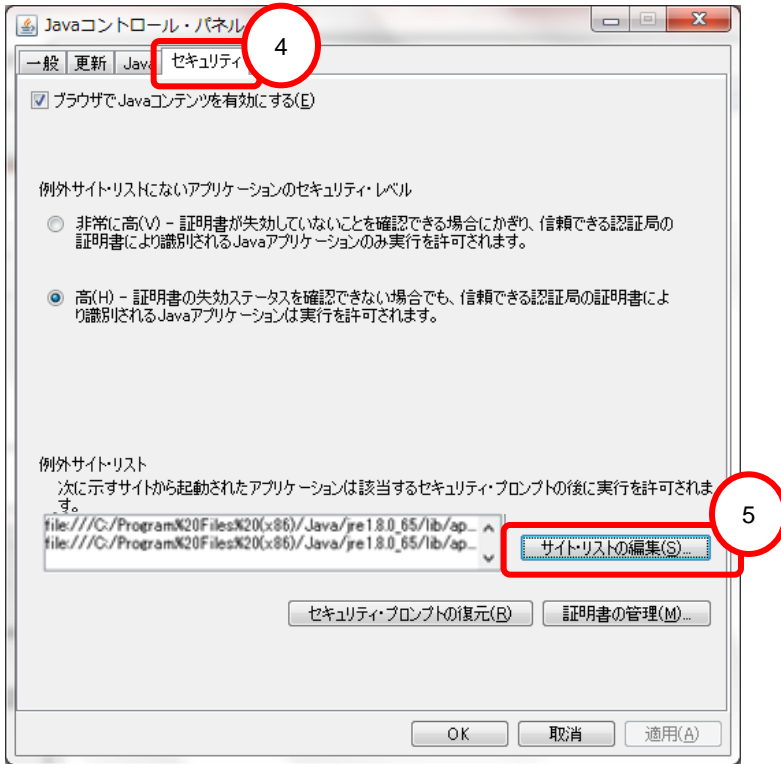
- ① 「スタートボタン」をクリック
- ② 「コントロールパネル」をクリック
- ③ コントロールパネルの中の「Java」をクリック



「Java」が画面上部に見つからない場合は？

表示方法が「カテゴリ」になっている可能性があります。
右上にある「表示方法」を、「大きいアイコン」または「小さいアイコン」に変更してみてください。

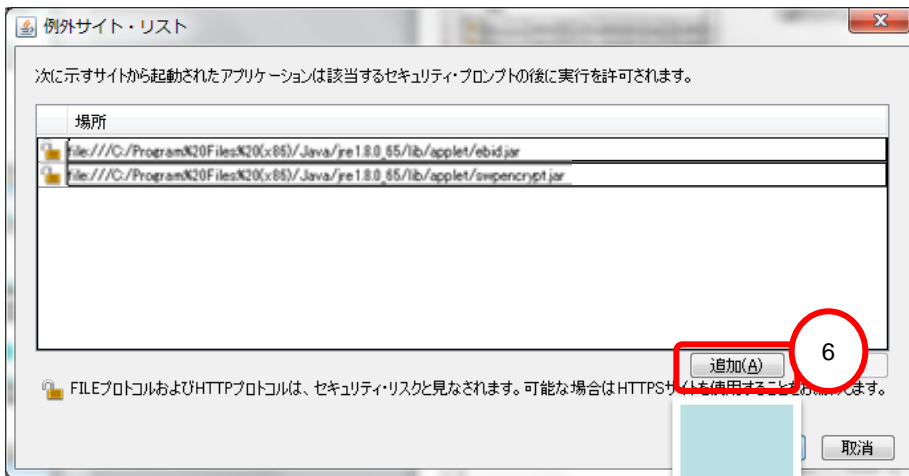




手順②

Javaコントロール・パネル画面が開きます。

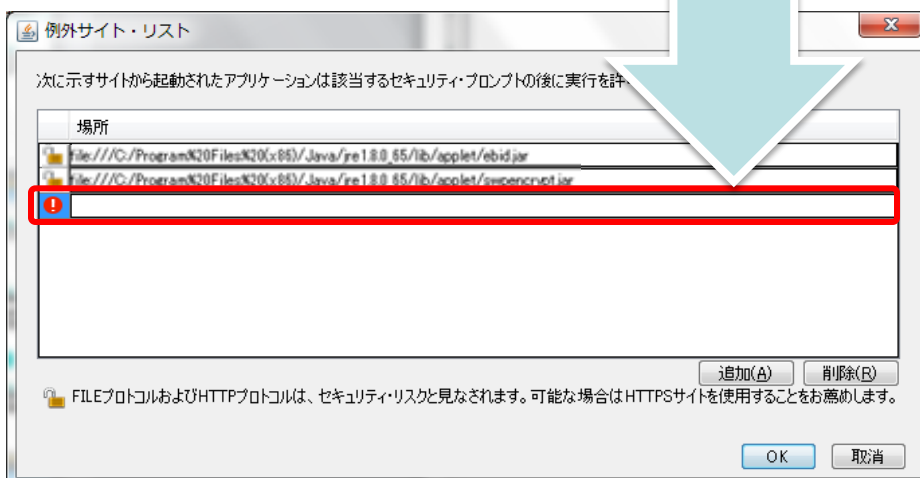
- ④ 「セキュリティ」タブをクリック
- ⑤ 【サイト・リストの編集】ボタンをクリック



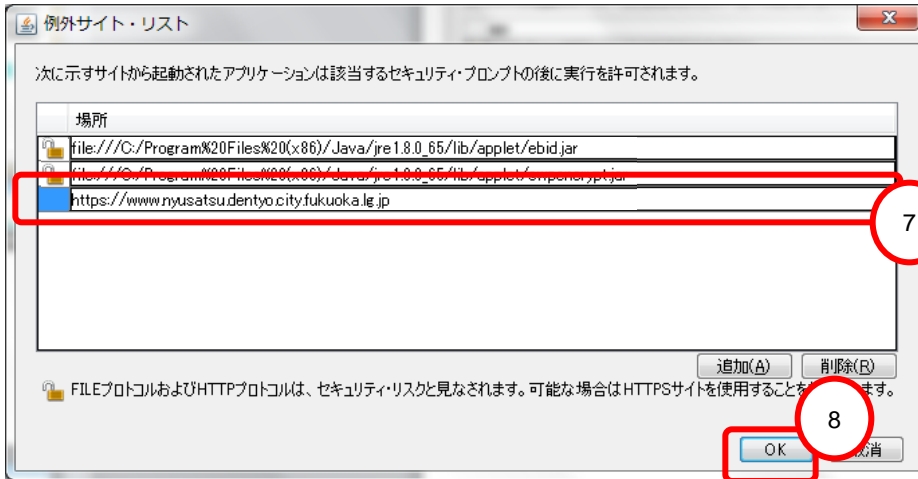
手順③

例外サイト・リスト画面が開きます。

- ⑥ 【追加】ボタンをクリック
- ⇒ 最終行に空白行が一行追加されて、追加入力可能となります
- ※ 左端に「！」マークが表示されている行が追加入力可能行です



https://www.nyusatsu.dentyo.city.fukuoka.lg.jp

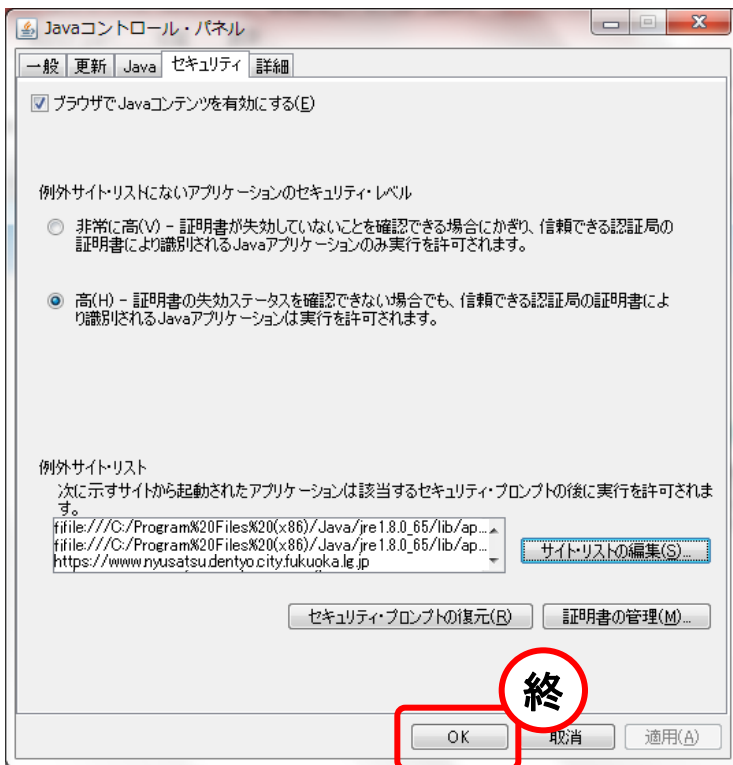


手順④

⑦ 上記アドレスを例外サイトとして入力します

★httpsのsがない等
入力間違いがないようご確認をお願いします。

⑧ 【OK】 ボタンをクリックし、例外サイト・リスト画面を閉じます



？

例外サイト・リスト画面にて【OK】ボタンをクリックすると、セキュリティ警告が表示されるのですが？

セキュリティ警告 - HTTPロケーション

例外サイト・リストにHTTPロケーションを含めることは、セキュリティ・リスクと見なされます

場所: http://www.nyusatsu.dentyo.city.fukuoka.lg.jp

HTTPを使用するロケーションにはセキュリティ・リスクがあるため、お使いのコンピュータの個人情報情報が危険にさらされるおそれがあります。例外サイト・リストにはHTTPSサイトのみを含めることをお勧めします。

このロケーションを受け入れる場合は「続行」をクリックし、この変更を中止する場合は「取消」をクリックします。

続行 取消

httpsのsが抜けていると思われます。
警告メッセージの【取消】ボタンをクリックして警告メッセージを閉じた後、例外サイト・リスト画面にて、入力されたアドレスの内容をご確認ください。

最後に、Javaコントロール・パネル画面を【OK】ボタンで閉じます

5. Javaポリシー設定ツールのダウンロード・Javaポリシー設定

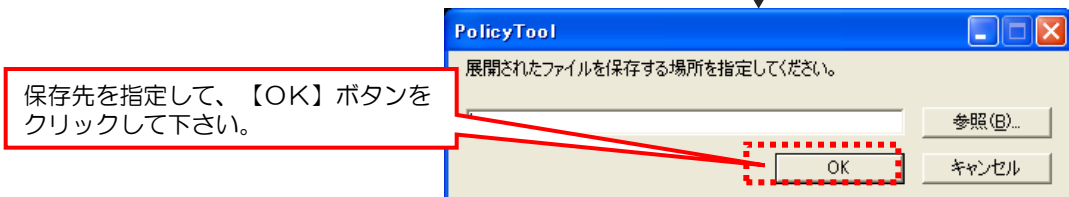
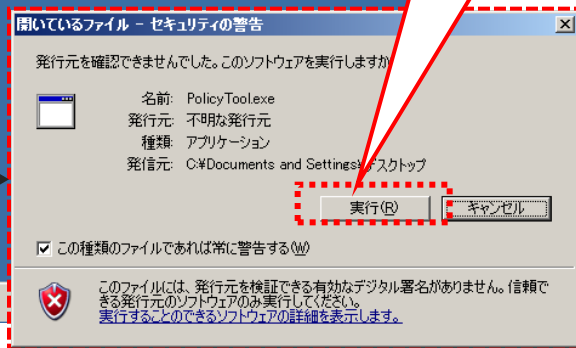
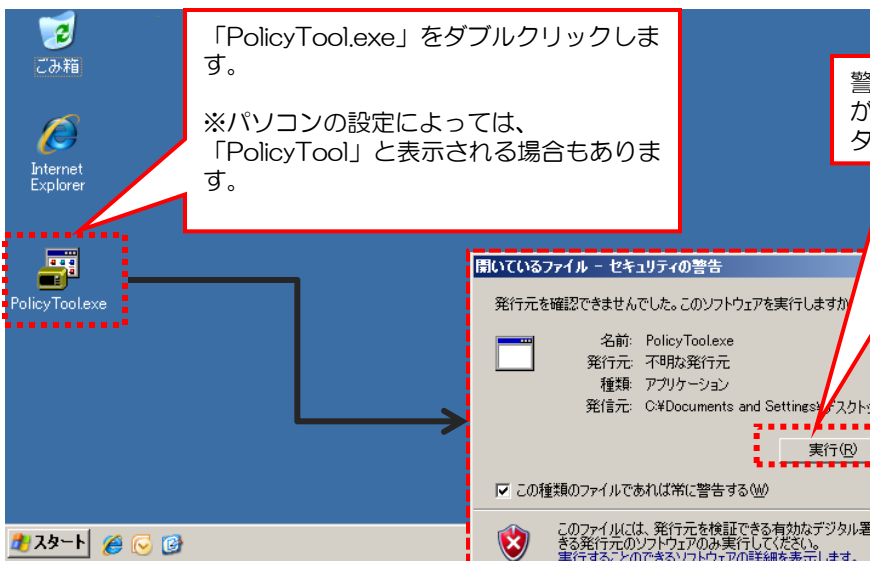
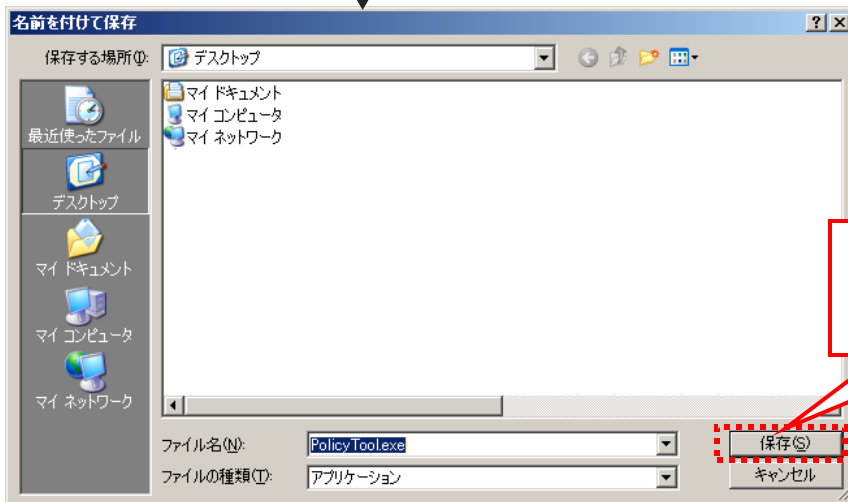
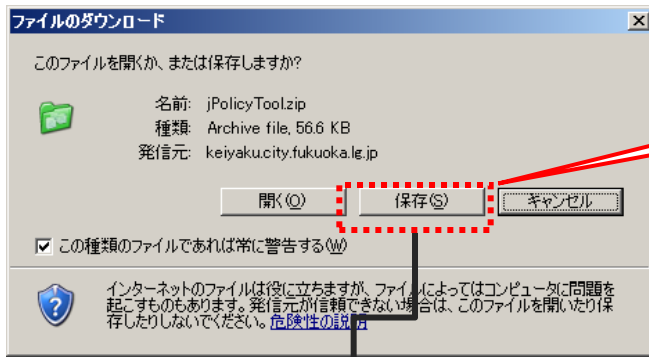
(1) Javaポリシー設定ツールをダウンロードします。

「福岡市契約課」ホームページへアクセスし、「Javaポリシー設定ツール」をダウンロードします。

URL : <http://keiyaku.city.fukuoka.lg.jp/contract/02.html>

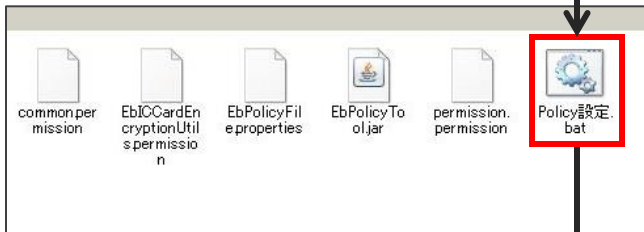
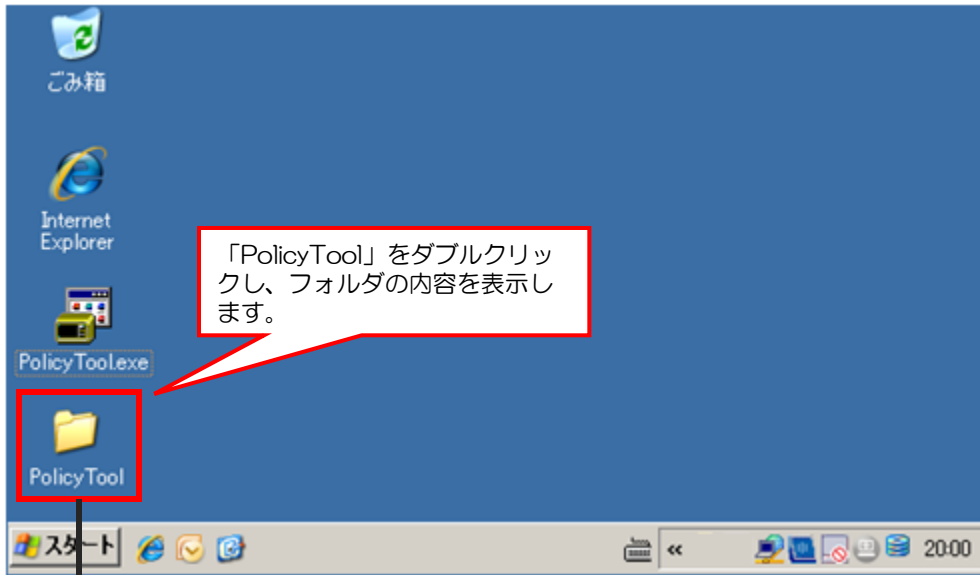


(2) - 1. Javaポリシー設定ツールをダウンロードします。



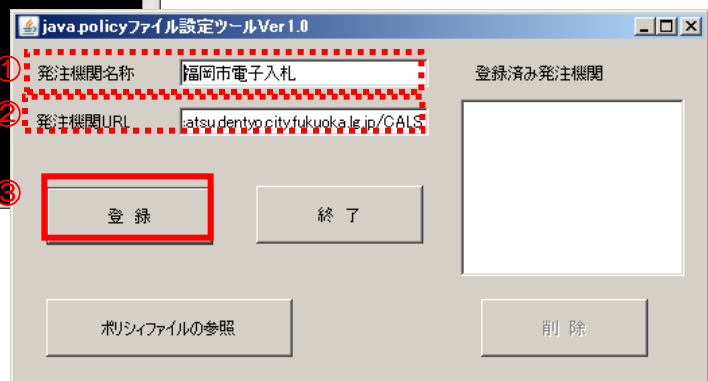
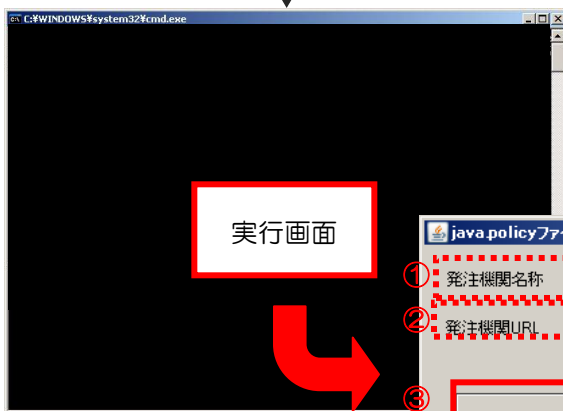
以降の手順は保存先にデスクトップの「PolicyTool」フォルダを指定したことを前提とします。

(2) - 2. 本番環境用のJavaポリシーの設定を行います。



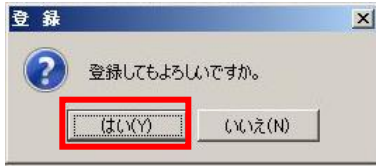
自動解凍後の画面です。
「Policy設定.bat」をダブルクリックすると実行画面が表示されます。

※パソコンの設定によっては、「Policy設定.bat」と表示される場合もあります。

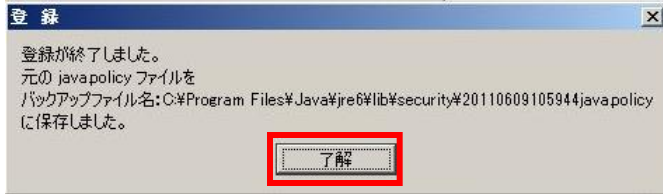


設定画面が表示されます。

- ①発注機関名称：「福岡市電子入札」
- ②発注機関URL：<https://www.nyusatsu.dentyo.city.fukuoka.lg.jp/CALS>
上記が入力されていることを確認してください。
- ③【登録】 ボタンをクリックします。

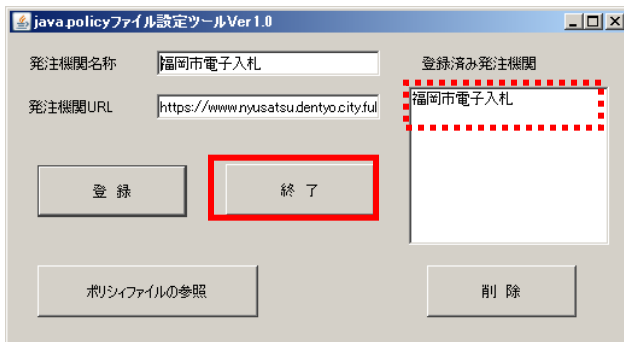


登録を確認する画面が表示されます。
【はい】ボタンをクリックしてください。



登録完了となります。
【了解】ボタンをクリックしてください。

尚、本ツールによりJavaポリシーファイルを変更するたびに自動的にバックアップファイルが作成されます。



登録が終わると、登録済み発注機関に「福岡市電子入札」が追加されます。

【終了】ボタンで設定ツールを終了して下さい。